

信州アディクションセミナー

『ひきこもり当事者活動をスタートしよう～集まれ！本人・家族～』

開催報告書

2012年6月18日

信州アディクションセミナー実行委員会 事務局

下記のようにひきこもり当事者活動を学ぶセミナーを開催しましたので、報告します。

1. 日時、場所

2012年5月27日 13:00～16:30

松本市なんなんひろば（南部公民館、長野県松本市芳野4-11）会議室3および会議室1

2. 参加人数

参加人数 30人 アンケート回収数9（回収率30%）

3. 参加者のプロフィール

（アンケートからの集計）

男女比

男性4人、女性5人。

年代

ひきこもりのお子さんを抱える親にあたる60代が最多でした。

立場

ひきこもりの家族7人、ひきこもり本人1人、専門家・援助職1人。

認知機会（開催をどこで知ったか）

NPO 法人ジョイフルからの情報 / インターネット / SAS ブログ / 親族に連れてきてもらった / インターネット CANにTELしてそこからパーソナルサポートセンター パーソナルサポートセンターより / 信州ASからのお知らせ

4. 効果

アンケートで相談会が役に立ったかどうか質問したところ、

「役に立った」・・・4人

「少し役に立った」・・・3人

「わからない」・・・1人

無回答・・・1人

5. 当日実施内容

プログラム

趣旨説明（15分）

信州アディクションセミナー実行委員会 中山進共同代表

体験発表

ひきこもりからの回復の体験談

アルコールクス・アノニマス（AA）メンバー カラサワ（30分）

ひきこもり・アノニマス（HA）メンバー まさ（30分）

自助グループを始めた体験談

ギャンブラーズ・アノニマス（GA）メンバー ヤマ（10分）

支援機関から（10分）

NPO 法人ジョイフル

ながのパーソナルサポートセンター松本サテライト

長野県精神保健福祉センター

分散会（90分）2グループに分散して模擬会

ひきこもり本人のグループ×1・家族のグループ×3

全体での質疑応答（15分）

今後のイベント案内やグループの活動案内

6. 感想

アンケートより感想（自由筆記）

- 専門家の話を聞くより、ありがたい会です。今後も活動を続けてください（男性 30代・専門家援助職）。
- 当事者活動の立ち上げに出会うことができうれしいです（男性 50代・ひきこもり本人）。
- その人、一人ひとり皆違っているので、自分に当てはまる意見には、ありがたく思いました（女性 60代・ひきこもり家族）。
- 聞くだけでしたが参考になりました。ありがとうございました（男性 20代・ひきこもり家族）。
- 親として変わりたいので学ぶ機会には出席するよう、行動するよう心がけています。当事者の本人が何が困ったのか、悩んでいるのか表現できるようになり、場につながって解決に向かっていけること。回復の方のお話しからあきらめない勇気をいただきました。自分も含め、ひきこもりはまだオープンにはしたくない思いがあるのではと感じました（女性 60代・ひきこもり家族）。
- 少し希望が持てました。悩むのは止めよう。一歩でも無理なく歩いてみよう。息子と……。こんな機会を与えて頂き、有難うございました。私より悩みが深い主人と当事者の弟が参加できるといいと思いました。またこんな機会を作ってください（女性 60代・ひきこもり家族）。

7．実行委員会活動

実行委員会メンバー20人。

実行委員会開催

2012年2/26、3/25、4/22（松本市西部公民館）。

8．謝辞

当日会場まで足を運んでくださった多くの皆様に感謝申し上げます。遠路自費でお越しくくださったHAメンバーの方、体験を話してくださったメンバー、そして休日にもかかわらずお越しくくださった支援機関の皆様、ご協力に感謝します。

会場を提供してくださった松本市に感謝いたします。

今回の開催が、ひきこもり当事者活動の萌芽となることを願っております。

以上